

平成30年富士見町教育委員会12月定例会 議事録

日 時 平成30年12月12日(水) 午前9時30分～午前11時55分
場 所 役場2階 教育長応接室
出席者 教育長 脇坂隆夫
教育委員 鈴木清 伊藤成八 小林俊一
子ども課長(植松高光) 生涯学習課長(平出裕一)
総務学校教育係長(小池美咲)

1. 開 会

〈脇坂教育長〉

皆様お集まりいただきありがとうございます。平成30年度12月の定例教育委員会を始めます。よろしくお願いいたします。

2. 議事日程の報告

〈総務学校教育係長〉

- ・本日の議事日程は次第のとおりです。

3. 付議事項

[1]議決事項

- (1) 通学区域外通学申請について(非公開)
→ 全員一致で可決。

[2]報告事項

(1) 教育長より

①議会一般質問答弁

- ・ブロック塀の耐震化等について(名取武一議員)
県のように危険個所表示はできないが、危険かどうか調べるところから始める。セルフチェックの項目で診断してもらおう等も。耐震化補助についてさらに周知し、補助を使っていただくよう呼びかける。
- ・中学校の制服着用について(加々見議員)
連帯感、規則正しい学校生活等によく運用されている。経済的にも長く見れば良いと思う。個性は、学びの場面等で尊重。
- ・小中学校の教室へのクーラー設置について(五味高幸議員)
財源の問題もあるので、慎重に検討しているところである。当面、給食室と保健室、児童クラブ、保育園の未満児室は設置していく方向。
- ・差別問題(小池議員)
道徳の授業だけでなく、全ての教育活動の中で人権教育に取り組んでいる。
- ・保育園、小中学校の不審者侵入防止策(織田議員)
学校玄関の扉の施錠、来庁者の名札の着用・声掛け、不審者対応訓練も行っている。

- ・小学校建て替え基金の積み立てについて（織田議員）
学校改築に特化した基金の積み立てはしない。
- ・井戸尻考古館の評価、道路アクセスについて（名取久仁春議員）
今年、日本遺産認定で盛り上がっている。全国的にも個性ある博物館である。
道が狭いところなどがありアクセス道路が良くないが、今のところは広げる予定はない。

②高校再編について

県より、来年9月までに地域の協議会を立ち上げて、さらにその翌年3月までに諏訪の方向性を出してほしいとの要請を受け、今後6市町村で調整していく。

（2）子ども課より

〈植松子ども課長〉

①コミュニティ・スクール進捗状況報告

②南諏校長会報告（教育長より）

- ・来年度の登校日数、夏休み日数、春休み日数について
- ・学力向上委員会、家庭学習の手引きについて
- ・小学校夏季休業期間のプール開放

猛暑の行き帰りの危険、事故の危険、保護者や先生方の負担等を考えて、今後どうしていくか検討。PTA、職員に投げかけて意見を集約し、検討していく。

②園長会報告

- ・緊急連絡網の整備について
町コメメールを使って新年度からスタートしたい。保護者会役員の負担も考えながら、利用者登録等を行う。
- ・感染症対策について
- ・第三者評価について

③その他（事業進捗状況）

- ・富士見中トイレ工事と落合保育園の改修工事が完了。

（3）生涯学習課より

〈平出生涯学習課長〉

① 諸事業について

- ・県から担当者が来て、国の指定文化財のパトロールを実施。
- ・縄文雑誌に井戸尻考古館が掲載された。
- ・NZ交流事業について
今年度は町長が生涯学習課と共に訪問。

[3] 検討事項

- （1）全国学力学習状況調査分析について（非公開）
- （2）夏休み延長について

(3) 来年度の学級編成について

[4] その他

〈総務学校教育係長〉

- ・ 12月から2月の行事予定

*次回定例教育委員会 1月9日(水) 午前9時30分から
教育長応接室にて

終了 午前11時55分